



西山で今年も米作り体験

西山地区の魅力地域内外に知ってもらおうと6月11日、今年で4回目を迎えた「おやこde米作り体験 in にしやま」が開催され、県内外から親子が参加し田植えに挑戦しました。「西山をもっと元気にする会」の南会長から参加者に「来てよかったと思ってもらえるよう年間を通してイベントを開催し、地域の魅力を発信したい」とあいさつ。参加者は会員から指導を受けながら約200㎡の田んぼにコシヒカリの苗を植えていきました。今後、稲刈りや餅つき、しめ縄作りなど年間5回のプログラムが予定されています。

多彩な体験コーナーを親子で満喫

親子の絆を深め子どもたちにさまざまな体験をしてもらおうと6月11日、「きらめき☆holiday」が三野体育館で開催されました。会場では、アクセサリー作りや木工体験など多彩なブースを設置。和菓子を作る練りぎり体験では、子どもたちがピンクや緑色などカラフルな材料を使ってイヌやクマの和菓子を仕上げました。また、多肉植物体験などに挑戦した芝生小学校の武田友菜さんは「いろんな体験ができて楽しかった。作品を玄関に飾り育てていきたい」と感想を述べ、会場は多くの家族づれで終日にぎわっていました。



ラフティング世界選手権まであと100日

ラフティング世界選手権2017(10月3日～9日)の開催100日前を記念したイベントが6月25日、旧西宇小学校の体育館で行われ、世界選手権実行委員会の関係者ら約100人が集まりました。日本代表で出場する地元女子チーム「ザ・リバーフェイス」と、男女それぞれのユースチーム「トラクト」のメンバーが抱負を語り、地元・吉野川での活躍を誓いました。また、世界選手権開催を記念したオリジナルフレーム切手の贈呈式や yuyu with eriri による公認応援ソング「ZENKAI GO!!」とスタジオ FUN によるダンスが披露され、会場を盛り上げました。



おもしろいこと、珍しいもの、耳よりな情報など、どんなことでもいいのでお知らせください。
三好市役所 秘書人事課 ☎ 72-7646

毎日の運動で元気な体づくり 災害対応の知識と技術を学ぶ 井内小で人権の花運動



介護予防や健康増進を図ろうと6月28日、いきいきサロン山城で運動機能向上教室が行われ、山城町内の婦人会や老人会の方々56名が参加しました。講師を務めた健祥会シェンブルン理学療法士の竹内大介先生からは「健康的な習慣を基盤に栄養をとる、運動をする。そして休養をとるという3つのことをしてほしい」と語られたほか、家でもできる筋力トレーニングやストレッチも紹介され、参加者は、認知症や介護予防について理解を深めました。



災害時の的確な対応法を学ぼうと6月18日、池田町消防団が三好市保健センターで礼式訓練および研修会を行い、各分団より50名が参加しました。研修会で講師を務めた池田消防署橋本署長からは、新潟県糸魚川大規模火災時における消防団員の対応を紹介。「消防団は、災害時における地域の守りの要です。これから起こりうる火災や災害に備え、地域の安心安全のためこれからもよろしくお祈いします」と語られ、参加者は大規模災害時の対応策について知識や技術を学びました。



花を育てることで命の大切さや思いやりの心を学ぶ「人権の花」贈呈式が市内5小学校で行われ、6月9日には井内小学校で人権擁護委員から児童10名に花の苗やプランターが贈られました。子どもたちは早速校庭でベゴニアやサルビア、マリーゴールドの花苗100本をプランターに植栽。6年生の増田果帆さんは、「これから水やりをして大切に育てていきたい。下級生にも優しくしてあげたい」と話しました。また、人権擁護委員による人権教室も行われ、児童らは人権意識を深めました。

短冊に願いを込めて七夕飾り

駅の利用客に七夕の雰囲気味わってもらおうと6月30日、尾本保育園の2歳～5歳児12人と保護者らが短冊に思いと願いを込め、阿波池田駅で七夕飾りを取り付けました。高さ4メートルほどの大きな竹2本に、「ピアノが上手になれますように」「おともだちとなかよくあそべますように」など願い事を書いた色とりどりの短冊や色紙などで作った飾り一つ一つ丁寧に結び付けていました。その後、駅の構内で園児たちによる「きらきら星」「たなばたさま」など4曲の歌や踊りの発表もあり、駅を訪れた乗降客らも一足早い七夕に、足を止めて見入っていました。



ウェイクボード世界大会に向け 子どもたちが挑戦

7月30日の未来の世界チャンピオン「ウォーターキッズ」発掘オーディションに向けて6月24日、ウェイクボード無料体験教室が開催され、小学2年生～中学1年生の子どもら12名が参加しました。ウェットスーツに身を包んだ子どもたちは、講師からグリップの持ち方や起き上がり方の指導を受け、早速挑戦。モーターボードに引張られて見事立ち上がった三野中学校1年生の難波将梧くんは、「初めてだったけど、長く滑ることができて楽しかった。またやってみたい」と笑顔を見せてくれました。体験会は、7月22日も予定されています。